

山口県人口の動き

平成15年山口県人口移動統計調査結果概要

山口県人口の推移

1 総人口

平成15年10月1日現在の本県人口は、1,511,112人(県推計)であり、前年と比べると、実数で6,107人減少している。過去の推移をみると、昭和33年の1,622,909人を頂点として減少に転じた人口は、昭和45年の1,511,448人を境に昭和46年から小幅ではあるが年々増加していた。

しかし、昭和60年の1,601,627人を境に昭和61年から再び減少に転じている。

なお、本年(1月1日～12月31日)の人口増減をみると、自然増減数は3,055人の自然減となった。また、県外転入・転出に伴う社会増減数は3,512人の社会減となっている。

表1 県人口の推移

(単位：人)

年次	総人口	対前年増減		年次	総人口	対前年増減		年次	総人口	対前年増減	
		率(%)	率(%)			率(%)	率(%)				
昭和22年	1 479 244	103 748	7.5	昭和41年	1 533 848	9 725	0.6	昭和61年	1 598 376	3 251	0.2
23	1 505 532	26 288	1.8	42	1 529 430	4 418	0.3	62	1 593 302	5 074	0.3
24	1 551 600	46 068	3.1	43	1 518 871	10 559	0.7	63	1 588 337	4 965	0.3
25	1 540 882	10 718	0.7	44	1 512 739	6 132	0.4	平成元	1 581 766	6 571	0.4
26	1 552 680	11 798	0.8	45	1 511 448	1 291	0.1	2	1 572 616	9 150	0.6
27	1 573 244	20 564	1.3	46	1 513 571	2 123	0.1	3	1 567 343	5 273	0.3
28	1 588 111	14 867	0.9	47	1 524 008	10 437	0.7	4	1 563 840	3 503	0.2
29	1 599 036	10 925	0.7	48	1 531 767	7 759	0.5	5	1 560 342	3 498	0.2
30	1 609 839	10 803	0.7	49	1 542 259	10 492	0.7	6	1 558 661	1 681	0.1
31	1 617 219	7 380	0.5	50	1 555 218	12 959	0.8	7	1 555 543	3 118	0.2
32	1 619 072	1 853	0.1	51	1 564 803	9 585	0.6	8	1 550 853	4 690	0.3
33	1 622 909	3 837	0.2	52	1 572 493	7 690	0.5	9	1 546 381	4 472	0.3
34	1 617 721	5 188	0.3	53	1 579 666	7 173	0.5	10	1 541 553	4 828	0.3
35	1 602 207	15 514	1.0	54	1 582 671	3 005	0.2	11	1 535 815	5 738	0.4
36	1 593 529	8 678	0.5	55	1 587 079	4 408	0.3	12	1 527 964	7 851	0.5
37	1 584 906	8 623	0.5	56	1 592 284	5 205	0.3	13	1 522 749	5 215	0.3
38	1 569 018	15 888	1.0	57	1 598 136	5 852	0.4	14	1 517 219	5 530	0.4
39	1 551 283	17 735	1.1	58	1 599 747	1 611	0.1	15	1 511 112	6 107	0.4
40	1 543 573	7 710	0.5	59	1 600 346	599	0.0				
				60	1 601 627	1 281	0.1				

注) 1 各年10月1日現在(ただし、昭和23年は8月1日現在)

2 昭和22年は、総務省「臨時国勢調査」による現在人口、昭和23年は、総務省「常住人口調査」による人口。

3 昭和25、30、35、40、45、50、55、60、平成2、7、12年は、総務省「国勢調査」による常住人口。

4 昭和41～44年、46～49年、51～54年、56～59年、61～平成元年、3年～6年、8年～11年は、国勢調査の確定値に基づき、補間法により補正した県推計人口。

5 平成13～15年は、平成12年国勢調査の確定値を起点に推計した県推計人口。

6 その他の年は、総務省「10月1日現在推計人口」。

表2 総人口増減数の推移

(単位：人)

年次	総人口増減		自然増減		出生児数	死亡者数	社会増減		県外転入者数	県外転出者数	外国人増減	(1)+(2)+(3)		
	増減率(%)	増減率(%)	増減率(%)	増減率(%)			増減率(%)	増減率(%)						
昭和43	5 001	3.3	11 836	7.8	24 001	12 165	16 451	10.8	50 300	66 751	386	0.3	5 001	3.3
44	4 650	3.1	11 598	7.7	23 881	12 283	15 972	10.6	51 659	67 631	276	0.2	4 650	3.1
45	907	0.6	11 388	7.5	24 162	12 774	12 227	8.1	51 849	64 076	68	0.0	907	0.6
46	3 139	2.1	13 132	8.7	25 305	12 173	9 850	6.5	54 524	64 374	143	0.1	3 139	2.1
47	7 717	5.1	13 379	8.8	25 705	12 326	6 194	4.1	52 413	58 607	7	0.0	7 717	4.7
48	8 386	5.5	13 867	9.1	26 012	12 145	7 854	5.1	52 487	60 341	148	0.1	8 386	5.5
49	8 320	5.4	12 602	8.2	25 032	12 430	4 922	3.2	50 229	55 151	318	0.2	7 998	5.2
50	9 069	5.8	11 898	7.7	23 745	11 847	2 822	1.8	47 234	50 066	148	0.1	9 224	5.9
51	8 950	5.7	10 466	6.7	22 869	12 403	1 272	0.8	45 324	46 596	91	0.1	9 103	5.8
52	7 655	4.9	10 225	6.5	22 108	11 883	2 228	1.4	45 615	47 843	20	0.0	7 977	5.1
53	6 096	3.9	9 308	5.9	21 103	11 795	3 264	2.1	44 438	47 702	82	0.1	5 962	3.8
54	3 009	1.9	8 523	5.4	20 261	11 738	5 139	3.2	43 463	48 602	85	0.1	3 489	2.2
55	3 196	2.0	7 461	4.7	19 780	12 299	4 018	2.5	43 139	47 157	46	0.0	3 397	2.1
56	4 300	2.7	7 024	4.4	19 092	12 068	2 583	1.6	44 639	47 222	20	0.0	4 461	2.8
57	4 514	2.8	7 124	4.5	18 820	11 696	2 531	1.6	44 921	47 452	43	0.0	4 580	2.8
58	694	0.4	6 260	3.9	18 597	12 337	5 424	3.4	40 669	46 093	79	0.0	915	0.6
59	500	0.3	6 476	4.0	18 448	11 972	6 084	3.8	40 531	46 615	168	0.1	560	0.3
60	688	0.4	5 344	3.3	17 624	12 280	6 040	3.8	39 697	45 737	218	0.1	914	0.6
61	3 477	2.2	4 473	2.8	16 811	12 338	8 076	5.1	38 512	46 588	119	0.1	3 722	2.3
62	4 279	2.7	3 815	2.4	16 034	12 219	7 971	5.0	38 167	46 138	176	0.1	4 332	2.7
63	4 506	2.8	2 510	1.6	15 244	12 734	6 936	4.4	36 928	43 864	166	0.1	4 582	2.9
平成元	5 972	3.8	1 863	1.2	14 502	12 639	7 821	4.9	37 142	44 963	46	0.0	6 004	3.8
2	7 286	4.6	520	0.3	13 784	13 264	8 065	5.1	36 941	45 006	45	0.0	7 500	4.8
3	4 141	2.6	722	0.5	13 979	13 257	5 428	3.5	38 061	43 489	432	0.3	4 274	2.7
4	3 404	2.2	242	0.2	13 536	13 778	3 672	2.3	38 109	41 781	113	0.1	3 801	2.4
5	3 128	2.0	458	0.3	13 523	13 981	2 799	1.8	37 471	40 270	123	0.1	3 380	2.2
6	1 493	1.0	378	0.2	14 065	13 687	1 853	1.2	36 167	38 020	288	0.2	1 763	1.1
7	3 253	2.1	1 249	0.8	13 295	14 544	1 905	1.0	35 808	37 713	469	0.3	3 623	2.3
8	3 715	2.4	544	0.4	13 435	13 979	3 456	2.2	34 795	38 251	76	0.0	3 924	2.5
9	3 605	2.3	965	0.6	13 218	14 183	2 759	1.8	35 008	37 767	52	0.0	3 776	2.4
10	3 797	2.5	1 530	1.0	13 304	14 634	2 600	1.7	35 340	37 940	74	0.0	4 056	2.6
11	5 349	3.5	2 283	1.5	13 168	15 451	3 383	2.2	33 629	37 012	34	0.0	5 632	3.7
12	6 055	4.0	2 000	1.3	13 131	15 131	4 234	2.8	31 612	35 846	7	0.0	6 241	4.1
13	5 447	3.6	1 945	1.3	13 032	14 977	3 919	2.6	31 755	35 684	90	0.1	5 774	3.8
14	5 750	3.8	2 457	1.6	12 599	15 056	3 801	2.5	30 915	34 716	288	0.2	5 970	3.9
15	6 292	4.2	3 055	2.0	12 205	15 260	3 512	2.3	30 601	34 113	125	0.1	6 682	4.4

注) 1 各年1月1日～12月31日の1年間の増減数。

2 総人口増減数は、(1)+(2)+(3)に県内移動(転入・転出)及びその他(職権による記載・職権による消除)を含んだ数。

3 社会増減数=県外転入者数-県外転出者数

4 昭和46年以前の総人口増減数は、県内移動の転入及びその他が調査対象外であったため、それらは含まれない数となっている。

5 諸率(総人口増減、自然増減、社会増減、外国人増減等)は、各年10月1日現在の人口(表1)に基づき、人口千対(%)で算出したもの。

2 男女別人口

男女別に人口をみると、男子が女子より83,240人少なく、性比（女子100人につき男子）は89.6と前年と同様となっている。

表3 男女別人口の推移

（単位：人）

年次	総人口	男	女	性比 (女100人 につき男)
昭和50	1 555 218	743 833	811 385	91.7
55	1 587 079	759 255	827 824	91.7
60	1 601 627	763 803	837 824	91.2
平成2	1 572 616	744 844	827 772	90.0
7	1 555 543	736 555	818 988	89.9
12	1 527 964	722 683	805 281	89.7
13	1 522 749	719 876	802 873	89.7
14	1 517 219	717 051	800 168	89.6
15	1 511 112	713 936	797 176	89.6

注) 各年10月1日現在の総務省「国勢調査」による常住人口
(ただし、平成13～15年は県推計人口)

3 市部・郡部別人口

市部・郡部別に人口をみると、市部の構成比は、79.8%を占め、前年と比べ1.4ポイント上昇し、引き続き市部へ集中する傾向を示している。

表4 市部・郡部別人口の推移

（単位：人）

年次	総人口	市部		郡部	
		構成比(%)		構成比(%)	
昭和50	1 555 218	1 181 772	76.0	373 446	24.0
55	1 587 079	1 212 525	76.4	374 554	23.6
60	1 601 627	1 233 449	77.0	368 178	23.0
平成2	1 572 616	1 218 063	77.5	354 553	22.5
7	1 555 543	1 211 439	77.9	344 104	22.1
12	1 527 964	1 194 502	78.2	333 462	21.8
13	1 522 749	1 192 010	78.3	330 739	21.7
14	1 517 219	1 188 752	78.4	328 467	21.6
15	1 511 112	1 205 599	79.8	305 513	20.2

注) 1 市部・郡部の区別は、平成15年10月1日現在の行政区画による。
2 各年10月1日現在の総務省「国勢調査」による常住人口
(ただし、平成13～15年は県推計人口)

4 広域市町村圏別人口

広域市町村圏別に人口をみると、山口・防府地域が前年に比べわずかながら増加しているが、他地域は減少傾向にある。

また、構成比でみると、前年に比べ、周南地域と山口・防府地域が0.1ポイント上昇、萩地域が0.1ポイント低下している。

表5 広域市町村圏別人口の推移

年次	総人口	岩国	柳井	周南	山口・防府	宇部・小野田	下関	長門	萩	
		実数 (単位：人)								
昭和50年	1 555 218	169 125	98 962	286 706	276 991	267 659	322 300	51 421	82 054	
55	1 587 079	171 208	95 824	295 662	291 699	275 198	325 478	50 892	81 118	
60	1 601 627	169 010	92 732	296 715	307 512	282 072	324 585	50 259	78 742	
平成2	1 572 616	165 379	87 914	290 602	310 932	280 034	315 643	47 656	74 456	
7	1 555 543	163 306	83 221	286 644	317 070	278 817	310 717	45 565	70 203	
12	1 527 964	160 717	79 151	281 381	318 924	276 921	301 097	43 473	66 300	
13	1 522 749	159 916	78 539	280 623	319 606	276 088	299 295	42 996	65 686	
14	1 517 219	159 281	78 019	279 911	319 386	275 160	297 709	42 621	65 132	
15	1 511 112	158 553	77 167	279 139	319 845	274 110	295 987	42 091	64 220	
		対前回増減率 (単位：%)								
昭和50年	2.9	2.5	2.9	8.9	4.4	2.4	2.1	3.4	3.9	
55	2.0	1.2	3.2	3.1	5.3	2.8	1.0	1.0	1.1	
60	0.9	1.3	3.2	0.4	5.4	2.5	0.3	1.2	2.9	
平成2	1.8	2.1	5.2	2.1	1.1	0.7	2.8	5.2	5.4	
7	1.1	1.3	5.3	1.4	2.0	0.4	1.6	4.4	5.7	
12	1.8	1.6	4.9	1.8	0.6	0.7	3.1	4.6	5.6	
13	0.3	0.5	0.8	0.3	0.2	0.3	0.6	1.1	0.9	
14	0.4	0.4	0.7	0.3	0.1	0.3	0.5	0.9	0.8	
15	0.4	0.5	1.1	0.3	0.1	0.4	0.6	1.2	1.4	
		構成比 (単位：%)								
昭和50年	100.0	10.9	6.4	18.4	17.8	17.2	20.7	3.3	5.3	
55	100.0	10.8	6.0	18.6	18.4	17.3	20.5	3.2	5.1	
60	100.0	10.6	5.8	18.5	19.2	17.6	20.3	3.1	4.9	
平成2	100.0	10.5	5.6	18.5	19.8	17.8	20.1	3.0	4.7	
7	100.0	10.5	5.3	18.4	20.4	17.9	20.0	2.9	4.5	
12	100.0	10.5	5.2	18.4	20.9	18.1	19.7	2.8	4.3	
13	100.0	10.5	5.2	18.4	21.0	18.1	19.7	2.8	4.3	
14	100.0	10.5	5.1	18.4	21.1	18.1	19.6	2.8	4.3	
15	100.0	10.5	5.1	18.5	21.2	18.1	19.6	2.8	4.2	

注) 各年10月1日現在の総務省「国勢調査」による常住人口(ただし、平成13～15年は県推計人口)

平成 5 年の人口移動概要

1 市町村別 総人口の増減状況

市町村別に総人口の増減状況を見ると、53市町村のうち2市5町で増加した。

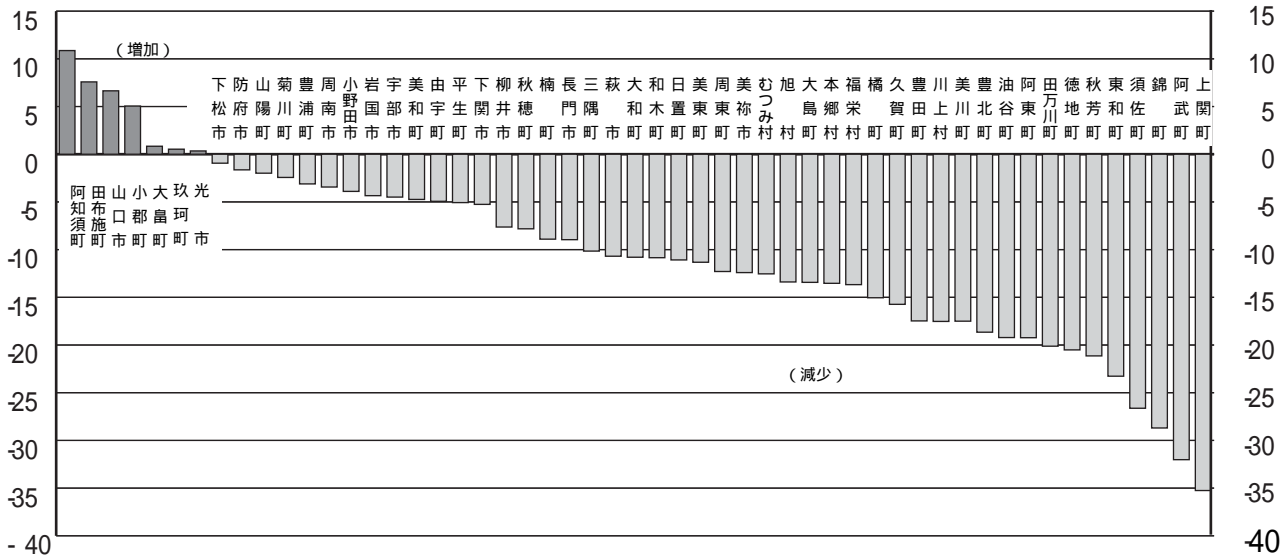
増加市町村のうち、実数では、山口市が948人と18年連続で最も多く、また、増減率(人口千対)では、阿知須町が10.9と最も高くなっている。

一方、減少市町村をみると、実数では、下関市が1,308人と最も多く、増減率(人口千対)では、上関町が35.3と最も高くなっている。

前年と比べると、大畠町、田布施町が、減から増に転じ、下松市、周東町、菊川町が、増から減に転じている。

(統計表第1表参照)

図1 市町村別 総人口の増減率(人口千対)



2 自然動態

(1) 年次別 出生児・死亡者数

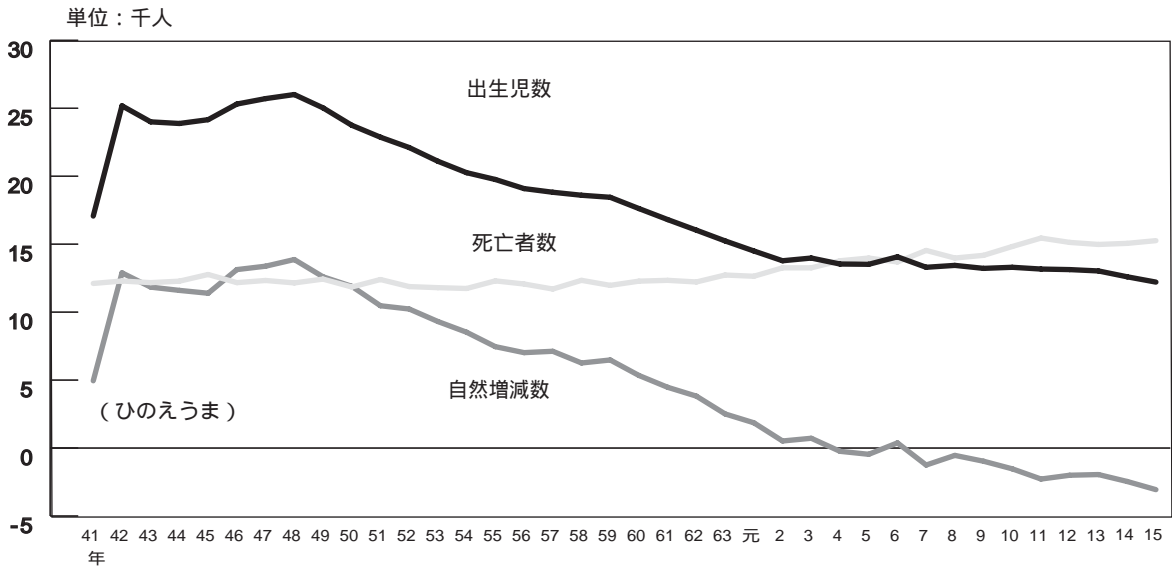
平成15年の出生児数は12,205人、死亡者数は15,260人で、差し引き3,055人の自然減少となっている。

過去の推移をみると、昭和49年以降出生児数は減少傾向にあり、また、近年死亡者数は増加傾向にあって、自然増減数は減少傾向を示している。

本年は前年に比べ、出生児数が394人減少し、死亡者数が204人増加している。その結果、減少数は拡大し、9年連続して自然減少となっている。

(統計表第1表参照)

図2 年次別 出生児・死亡者数の推移

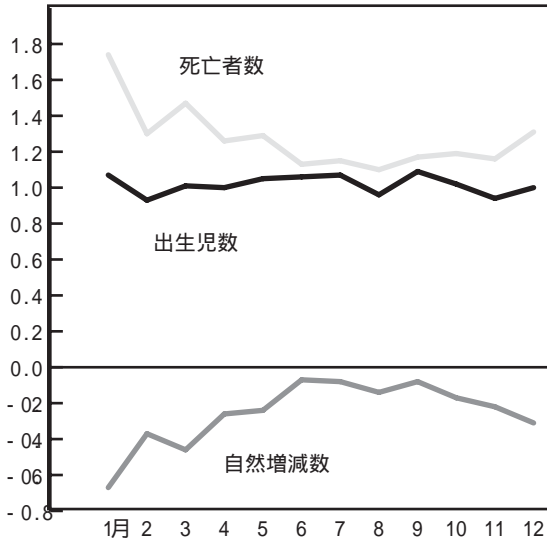


(2) 月別 出生児・死亡者数

月別に、出生児・死亡者数をみると、出生は、9 月 1,088 人、1 月 1,070 人、7 月 1,066 人の順に多く、死亡は、1 月 1,740 人、3 月 1,465 人、12 月 1,311 人の順に多くなっている。死亡者については、全般的に冬期に多い傾向を示している。

図3 月別出生児・死亡者数

単位：千人



(3) 普通出生率(人口千対)

普通出生率は、全県 8.1、市部 8.5、郡部 6.5 で、前年に比べ、全県は 0.2 ポイント、市部では 0.3 ポイントの低下、郡部では同様となっている。

普通出生率の高い市町村をみると、下松市が 10.4 と最も高く、次いで、和木町、小郡町の順となっている。

一方、出生率の低い市町村をみると、美川町が 2.3 と最も低く、次いで、むつみ村、大島町の順となっている。

(統計表第 1 表参照)

表 6 普通出生率が高い市町村 表 7 普通出生率が低い市町村

順位	市	町	村	出生率 (%)
1	下	松	市	10.4
2	和	木	町	9.8
3	小	郡	町	9.6
4	山	口	市	9.5
5	岩	国	市	9.0
6	周	南	市	8.9
7	光		市	8.8
8	玖	珂	町	8.7
9	防	府	市	8.5
10	宇	部	市	8.4

順位	市	町	村	出生率 (%)	
1	美	川	町	2.3	
2	む	つ	み	村	2.9
3	大	島	町	3.0	
4	福	栄	村	3.2	
5	橘		町	3.5	
6	須	佐	町	3.6	
7	徳	地	町	3.6	
8	上	関	町	3.8	
9	阿	武	町	3.8	
10	豊	北	町	4.0	

注) 普通出生率 = 出生数 ÷ 平成15年10月1日現在県推計人口 × 1,000

(4) 普通死亡率(人口千対)

普通死亡率は、全県 10.1、市部 9.4、郡部 13.0 で、前年に比べ、全県で 0.2 ポイント、市部で 0.3 ポイント、郡部で 0.2 ポイント上昇している。

市町村別にみると、東和町が 26.3 と最も高くなっている。

一方、小郡町が 7.2 と 14 年連続で最も低くなっている。

(統計表第 1 表参照)

(5) 自然増減率(人口千対)

自然増減率は、全県 2.0 (実数 3,055 人) 市部 0.9 (実数 1,060 人) 郡部 6.5 (実数 1,995 人) で、前年に比べ、全県で 0.4 ポイント、市部で 0.6 ポイント、郡部で 0.1 ポイント低下している。

自然増加をみた市町村は、3 市 2 町となっている。自然増加率の高い市町村をみると、小郡町が 2.4 と 18 年連続で最も高くなっている。

一方、自然減少率の高い市町村をみると、上関町が 22.2 と最も高くなっている。

(統計表第 1 表参照)

表 8 普通死亡率が高い市町村

順位	市	町	村	普通死亡率 (%)
1	東	和	町	26.3
2	上	関	町	25.9
3	橘		町	20.9
4	阿	武	町	20.6
5	本	郷	村	18.8
6	美	川	町	18.1
7	久	賀	町	17.8
8	旭		村	17.2
9	秋	芳	町	17.1
10	豊	北	町	16.9

表 9 普通死亡率が低い市町村

順位	市	町	村	普通死亡率 (%)	
1	小	郡	町	7.2	
2	山	口	市	7.6	
3	和	木	町	8.0	
4	岩	国	市	8.7	
5	由	宇	町	9.1	
6	阿	知	須	町	9.2
7	小	野	田	町	9.2
8	宇	部	市	9.2	
9	周	南	市	9.3	
10	下	松	市	9.3	

表 10 自然増加率が高い市町村

順位	市	町	村	自然増加率 (%)
1	小	郡	町	2.4
2	山	口	市	1.9
3	和	木	町	1.8
4	下	松	市	1.1
5	岩	国	市	0.4
6	-	-	-	-
7	-	-	-	-
8	-	-	-	-
9	-	-	-	-
10	-	-	-	-

表 11 自然減少率が高い市町村

順位	市	町	村	自然減少率 (%)
1	上	関	町	22.2
2	東	和	町	21.1
3	橘		町	17.3
4	阿	武	町	16.8
5	美	川	町	15.8
6	本	郷	村	14.3
7	福	栄	村	13.7
8	久	賀	町	13.2
9	須	佐	町	13.0
10	豊	北	町	12.9

注) 普通死亡率 = 死亡数 ÷ 平成15年10月1日現在県推計人口 × 1,000

3 社会動態

(1) 社会移動

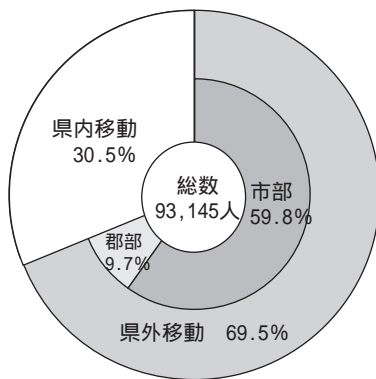
ア 社会移動の内訳

社会移動者数（職権により記載・消除された者を除く。）は、全県で93,145人（うち県外転入30,601人、県外転出34,113人、県内移動者（転入ベ－ス）28,431人）であり、移動率（人口千対）は61.4となっている。前年と比べると、社会移動者数は2,038人減少している。

また、移動率は1.3ポイント低下している。

注）移動率＝社会移動者数÷平成15年10月1日現在推計人口×1,000

図4 社会移動の県外・県内別内訳



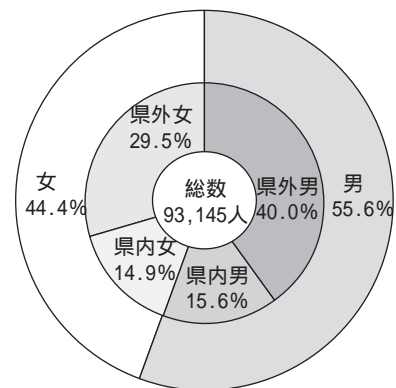
県外・県内別の割合をみると、県外移動者は69.5%、県内移動者は30.5%とほぼ例年どおりの傾向を示している。

男女別の割合をみると、男子が55.6%、女子が44.4%となっている。これを県外・県内別にみると、県外移動では、男子は女子に比べ10.5ポイント高くなっている。

また、県内移動でも、男子が女子に比べ0.7ポイント高くなっている。

（統計表第1表参照）

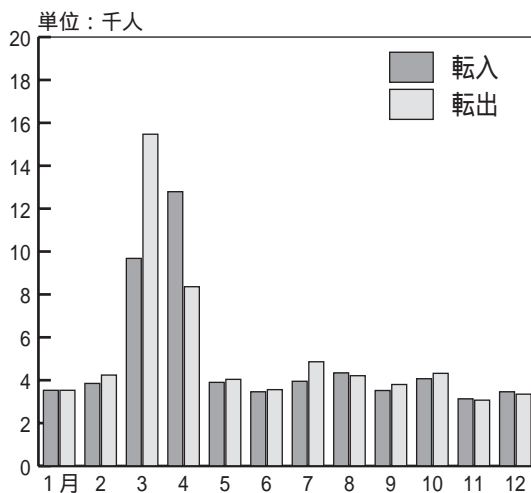
図5 社会移動の男女別内訳



イ 月別 移動状況

月別の移動者数を見ると、3月の25,085人（うち転入者9,640人、転出者15,445人）、4月の21,035人（うち転入者12,742人、転出者8,293人）が特に多く、3月は転出が5,805人、4月は転入が4,449人それぞれ超過となっている。

図6 月別 転入・転出者数



ウ 社会増減率(人口千対)

社会増減率は、全県 2.1(実数 3,112人)、市部 2.1(実数 2,516人)、郡部 2.0(実数 596人)で、前年に比べ、全県で0.3ポイント上昇、市部で0.7ポイント上昇、郡部で1.1ポイント低下した。

社会増加をみた市町村は2市9町1村となっている。社会増加率の高い市町村をみると、阿知須町が12.0と最も高くなっている。

一方、社会減少率の高い市町村をみると、阿武町が15.2と最も高くなっている。

（統計表第1表参照）

表12 社会増加率が高い市町村 表13 社会減少率が高い市町村

順位	市町村	社会増加率(‰)	順位	市町村	社会減少率(‰)
1	阿知須町	12.0	1	阿武町	15.2
2	大畠町	11.4	2	須佐町	13.6
3	田布施町	8.4	3	錦町	13.1
4	本郷村	5.3	4	上関町	13.1
5	山口市	4.5	5	阿東町	12.2
6	豊浦町	3.2	6	和木町	11.3
7	小郡町	2.9	7	秋芳町	10.5
8	玖珂町	2.5	8	油谷町	8.7
9	菊川町	1.7	9	田万川町	8.5
10	橘町	1.2	10	三隅町	8.1

注) 県内転入、転出及び職権による記載、消除を含む。

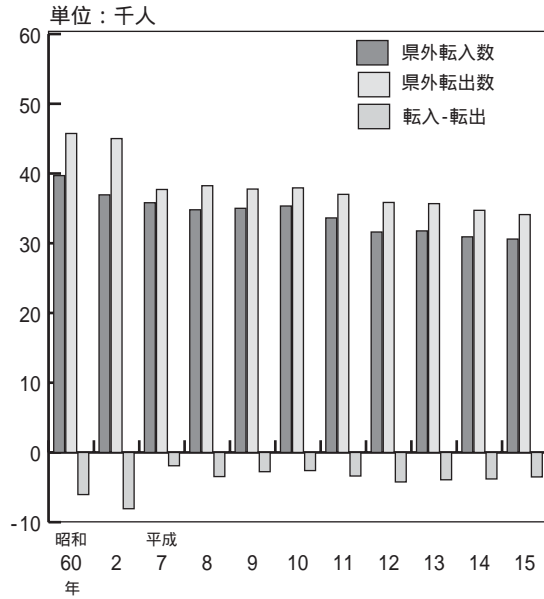
(2) 県外移動

ア 年次別県外転入・転出状況

平成15年の県外転入者数は30,601人、県外転出者数は34,113人で、差し引き3,512人の転出超過となっている。

これを、前年と比べると、転出超過が2,89人減少している。

図7 年次別 県外転入・転出者数の推移



イ 月別県外転入・転出状況

月別の県外転入・転出の状況を見ると、3月の転出超過が3,773人、4月の転入超過が2,427人となっている。これは、年度替わりの人口移動が激しいためである。

図8 月別 県外転入・転出者数

